

災害と向き合う哲学 (全3回)

ー現代をサバイブする自律的思考ー

コロナの時代を生き抜くために自ら考えることができるよう、
分かり易く実際の生活に役立つ哲学の講座です。

第1回

11/9 (火)
19:00~20:30

<テーマ>

感染爆発時における
医療資源の配分

講師：堂園俊彦氏

静岡大学 学術院人文社会科学領域 教授
静岡大学 サステナビリティセンター センター長

昨年から続く新型コロナウイルスの世界的な感染爆発では、人的・物的医療資源の不足が生じてきました。こうした状況において、医療資源を適切に配分するにはどうすればよいのでしょうか。今回はこの問いをみなさんと考えたいと思います。

第2回

11/16 (火)
19:00~20:30

<テーマ>

災害と教育

講師：藤井基貴氏

静岡大学教育学部准教授
静岡大学現代教育研究所 所長

日本の歴史は災害とともにありました。そのなかで培われた思想や文化を私たちはどのように受け継いできたのでしょうか？本講座では災害を防ぎ、災害を乗り越えるための「教育」について、みなさんと哲学的に考えてみたいと思います。

第3回

11/30 (火)
19:00~20:30

<テーマ>

リスクと倫理的思考

講師：中村美智太郎氏

静岡大学教育学部准教授
静岡大学現代教育研究所 副所長

災害を「リスク」と捉える倫理的な思考について考えます。リスク社会、コミュニティ形成といった視点に立ち、「コロナ時代」の背景にあった／あるものを見つめながら、どのように生きていくか、そのヒントを一緒に探ります。

日時 11/9(火)、11/16(火)、11/30(火)
19:00~20:30

会場 西部生涯学習センター 第2・3集会室

対象 どなたでも15名 (会費：無料)

申込み 10/5 (火) 14:00~受付開始

新型コロナウイルス感染対策について

下記のとおり対策を行っております。

ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 新型コロナウイルス感染の状況により講座の中止または延期や内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 講座へはマスク着用でご参加ください。
- 講座当日平熱比1度超過の発熱がある場合や軽度であっても咳やのどの痛み等の不調がある場合は講座の参加をご遠慮ください。また、新型コロナウイルス感染症陽性と判明された方と濃厚接触がある方、感染が疑われる同居家族や身近な知人がいる方は参加をご遠慮ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、必要に応じてお名前や電話番号といった個人情報を保健所等の公的機関へ提供する場合があります。
- その他、ご不明点等は西部生涯学習センターへお問い合わせください。

電話で西部生涯学習センター (☎054-255-3960) へお申し込みください(申込順)

静岡市西部生涯学習センター (指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団)

〒420-0068 静岡市葵区田町三丁目46-5 ☎054-255-3960

◆交通案内◆ バス：西部循環 (駒形・中町まわり) 田町四丁目下車、徒歩3分

※駐車台数に限りがありますのでなるべく公共交通機関をご利用ください。満車時はご容赦ください。

◆Facebook◆ <https://www.facebook.com/shizuoka.sgc>

◆Twitter◆ https://twitter.com/shizuoka_sgc



静岡市生涯学習センター

